

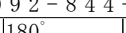
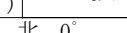
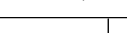
ボーリング柱状図

調 査 名 東平尾公園地質調査業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	N o . 2		調査位置		福岡市博多区東平尾公園二丁目地内					北緯	33° 58' 6510"	
発注機関	福岡市住宅都市局みどりのまち推進部みどり整備課				調査期間	平成 29年 2月 16日 ～ 29年 2月 20日				東経	130° 46' 4312"	
調査業者名	カイ・ボー 電話 (092-844-0134)		主任技師	海田 龍正		現代理人	海田 宏光	コ鑑定者	海田 龍正	ボーリング責任者	海田 宏光	
孔口標高	KBM 58.50m	角 	方 	地盤勾配 	使用機種	YBM-05			ハンマー落下用具	半自動落下式		
総掘進長	9.08m		度	向	エンジン	ヤンマーNFAD-8K			ポンプ	YBM-GP-5		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験						原位試験		試験採取			室内試験()	掘進月日							
											深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	N 値	深 度 (m)	試験名 および結果	深 度 (m)	試験 料番 号	採取 方法									
												0 〃 10	10 〃 20	20 〃 30																
	58.35	0.15	0.15		表土	褐	緩		枯葉・植根混入	現	1.15	8	10	7	25	30	25													
1					強風化砂質頁岩	黄褐 ～ 淡灰		非常に硬い	強い風化を受け褐色粘土化する コア形状は礫混じり土状で採取 コア強度は指圧で指跡が残る 所々に岩片が残るが脆い 全体的に粘性は弱い 下部、粗粒砂分を混入する 掘削時、孔壁は崩れず自立する 循環泥水は、殆ど逸水はない 含水比は低い		1.15																			
2				1.45																										
3	55.60	2.75	2.90	2.15							6	6	7	19	30	19														
4					風化砂質頁岩	黄褐 ～ 青褐灰 ～ 淡青灰		固結	軟岩質の岩盤となる 風化を受け岩質劣化している コア形状は固結～岩塊～棒柱状 コアで採取される コアはハンマー軽打で崩れる 全体に細～粗粒砂分を含有 部分的に粘土化している 所々に岩片が残る GL-3.40～3.90m間、未風化部 GL-4.35～4.90m間、未風化部 GL-5.50～5.90m間、未風化部 GL-6.70～7.00m間、未風化部 色調の変化が見られる GL-6.30～6.70m間、砂岩挟む 下部付近、亀裂が発達している 比較的、孔壁は安定している 循環泥水では、殆ど逸水もない GL-3m以深、固結した傾向を示す 軟岩・硬岩用WCTを併用し掘削	第三紀層（堆積岩類）	2.45	50			50	10	150													
5				3.00																										
6				3.10																										
7										2/20 6.25 ▽	4.15	50			50	10	150													
8				4.25																										
9				5.15							50	9		50	9	167														
10											5.24																			
11				6.15							41	9	1	50	11	136														
12				6.26																										
13											7.00	24	26	4	50	14	107													
14				7.14																										
15				8.00							50	6		50	6	250														
16											8.06																			
17				9.00							50	8		50	8	188														
18				9.08																										

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があります、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。